

kadai02

JS Method

JavaScriptを使ってCSSの操作

下にあるテキストボックスとボタンを使って、動的に指定されたプロパティを操作してみましょう。

背景色を設定する

ID名[box1]の背景色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

【ヒント】CSSで背景色を設定するプロパティはbackground-colorでした。

背景色を変更

文字色を設定する

ID名[box2-text]の文字色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

文字色を変更

入力された値とクリックイベントを利用して、動的にCSS を変更してみましょう。

使用するファイル

配布

- kadai02.html
- kadai02.css
- common.css
- common.js

作成

- kadai02.js

ダウンロード

<https://s3-us-west-2.amazonaws.com/secure.notion-static.com/1d248308-a7e4-4889-b020-c6a975bdb50a/kadai02.zip>

仕様

テキストボックスにCSSプロパティに使用する値を入力し、ボタンをクリックしたらCSSを動的に変更されるようにしましょう。

各ボックスで変更する対象と箇所は、ボックス内の説明で指定されていますので、対象のCSSプロパティをJavaScriptで変更するようにしましょう。



各HTMLタグには、既にID名やクラス名が設定されています。

JavaScriptのために、新たにID名やクラス名を追加する必要はありません。

HTMLタグの構造や状態を把握して、JavaScriptを組んでいきましょう。

色の変更は、色名（redやtomatoなど）でもカラーコードやRGB指定でも対応するようにするため、カラーコードを入力する際は、「#」付き（16進数表記）で入力しましょう。

完成サンプル

JS Method

JavaScriptを使ってCSSの操作

下にあるテキストボックスとボタンを使って、動的に指定されたプロパティを操作してみましょう。

背景色を設定する

ID名(box1)の背景色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

[ヒント] CSSで背景色を設定するプロパティはbackground-colorでした。

文字色を設定する

ID名(box2-head)の文字色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

文字のサイズを設定する

ID名(box3-head)の文字サイズを下のテキストボックスに入力した大きさに変更してみましょう。

[ヒント] CSSで文字サイズを設定するプロパティはfont-sizeでした。

[ヒント] 単位はpx, em, %, remなどがあります。

罫線を設定する

ID名(box4)の罫線を下のテキストボックスに入力した内容に変更してみましょう。

JS Method

JavaScriptを使ってCSSの操作

下にあるテキストボックスとボタンを使って、動的に指定されたプロパティを操作してみましょう。

背景色を設定する

ID名(box1)の背景色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

[ヒント] CSSで背景色を設定するプロパティはbackground-colorでした。

文字色を設定する

ID名(box2-head)の文字色を下のテキストボックスに入力したカラーコードに変更してみましょう。

文字のサイズを設定する

ID名(box3-head)の文字サイズを下のテキストボックスに入力した大きさに変更してみましょう。

[ヒント] CSSで文字サイズを設定するプロパティはfont-sizeでした。

[ヒント] 単位はpx, em, %, remなどがあります。

罫線を設定する

ID名(box4)の罫線を下のテキストボックスに入力した内容に変更してみましょう。

kadai02.htmlの最初の状態

ボックスごとにカラーコードを入力して、ボタンをクリックした状態

完成見本

kadai02 - JavaScript1

<https://click.ecc.ac.jp/ecc/sakakura/javascript1/it/kadai02.html>